

带状疱疹予防接種費用を助成します

带状疱疹は、水ぼうそうのウイルスが原因で、過労やストレスなどで免疫力が低下すると、体内(神経節)に潜伏するウイルスが再び活性化し発症します。発症すると、皮膚の症状や神経にも炎症を起こし、痛みがでます。神経の損傷がひどいと、皮膚の症状が治ったあとも、痛みが続くことがあります。

助成内容

带状疱疹の発症予防及び罹患後の重症化や後遺症を防ぐため、50歳以上の方は、带状疱疹の予防接種（任意接種）が認められています。助成内容は下記のとおりです。

- 【接種場所】 小清水赤十字病院 ※他の医療機関で接種する場合は、助成を受けられません。
- 【助成対象者】 次に該当する方
 ・満50歳以上で小清水町に住民登録のある方
 ・対象者及び同居する世帯全員に町税等の滞納がない方
- 【助成額】 次のいずれかのワクチンの接種費用の1/2の額
 ・带状疱疹ワクチン 11,165円×2回接種分
 ・水痘ワクチン 4,675円×1回接種分
※どちらのワクチンを接種するかは、予約申込前に主治医と相談のうえ、ご判断ください。
- 【申請方法】 ①ワクチンについて主治医と相談した後、小清水赤十字病院に予約をしてください。
 ※病院窓口申請書類があります。
 ②予約後、役場 保健福祉課 健康推進係に費用助成の申請をしてください。
 ③審査後、助成対象者証明書を郵送にて交付いたしますので、接種の際は予診票と共にご持参の上、ワクチンを接種してください。
 ④接種後、自己負担額を病院窓口にお支払いください。

助成の対象になる2種類のワクチンの比較（※接種対象者は50歳以上です） それぞれ特徴が違いますので、予約前に主治医に相談してください。

	水痘ワクチン	带状疱疹ワクチン
種類	生ワクチン 販売名：ピゲン	不活化ワクチン 販売名：シングリックス
接種回数	1回	2回（2ヶ月後から6ヶ月以内に2回目接種）
接種方法	皮下注射	筋肉内注射
副反応	接種部位の発赤、熱感、腫れ、痛み、硬結 全身症状として倦怠感、発疹など （3日～1週間で消失）	接種部位の痛み、赤み、腫れ 全身症状として、筋肉痛、疲労、頭痛など （3日～1週間で消失）
接種できない方	・明らかに免疫機能に異常のある疾患を有する者及び免疫抑制をきたす治療を受けている方 ・本剤の成分による強いアレルギー反応をおこしたことがある方 ・明らかな発熱（37.5℃）や重い急性疾患にかかっていることが明らかな方	・本剤の成分による強いアレルギー症状をおこしたことがある方 ・明らかな発熱（37.5℃）や重い急性疾患にかかっていることが明らかな方
接種費用	9,350円×1回	22,330円×2回（合計 44,660円）
特徴	・1回で済む ・費用が安い ・副反応の発現率が低い	・発症予防効果が高く、持続性が長い ・免疫抑制剤使用中の方でも接種が可能 ・副反応が比較的強い